

## 【政治】

### 大連銀行の王勁平・元行長、収賄の容疑で立件・捜査

11 日、大連市沙河口区人民検察院が発表したところによれば、検察院は 11 月 17 日に大連銀行の王勁平・元行長及びその妻である陳雲英を収賄の容疑で立件し、捜査を進めているという。両名は職務上の地位等を利用し 700 万元以上の賄賂を受け取り、また 600 万元以上の巨額の資産についてもその出所が不明となっているという。同元行長は今年 9 月に嚴重な規律違反の疑いで当局による調査を受けていた。（12 日付半島晨报 A03 面）

### 13 日：市党委常務委員拡大会議開催

13 日、唐軍書記の主宰により市党委常務委員拡大会議が開催され、第 11 期省党委第 12 回全体会議の精神が伝えられた。（14 日付新商報 10 面）

### 14 日：市党委中心グループ、紀律、反腐敗に関する党規則についての学習会を開催

14 日、市党委中心グループは、「中国共産党清廉自律規則」及び「中国共産党紀律処分条例」に関する学習会を開催し、中央紀律検査委員会法規室の馬森述主任による指導報告が行われた。唐軍書記、肖盛峰市長ら市幹部が会議に出席した。（15 日付大連日報 1 面）

### 16 日：唐軍書記、座談会を開催し第 13 次 5 年計画に対する意見を聞き取り

16 日、唐軍書記は座談会を開催し、「中共大連市委員会による国民経済社会発展第 13 次 5 年計画の制定に関する建議」に対する市党委、市政府幹部らによる意見の聞き取りを行った。（17 日付半島晨报 A10 面）

### 16 日：肖盛峰市長、党外有識者らから「政府活動報告」に関する意見を聴取

16 日、肖盛峰市長は各民主党派、工業、商業界の有識者らを招いた座談会を開催し、政府活動の改善、及び「政府活動報告」の改訂に関する意見を聴取した。（17 日付半島晨报 A10 面）

### 17 日：唐軍書記、肖盛峰市長ら市幹部、「丹大快鉄」の運行開始式典に出席

17 日、大連と丹東を結ぶ「丹大快鉄」の正式運行開始式典が開催され、唐軍書記、肖盛峰市長ら市幹部が出席した。式典にはこの他に薛恒・遼寧省副省長、石堅・丹東市市長らが出席した。（18 日付大連晩報 A06 面）

### 17 日：大連市、反腐敗に関する「8 つの規定」に違反した 8 案件を通報

17 日、大連市は市内の各紀律検査機関が処理した 8 件の「8 つの規定」違反案件を通報した。通報によれば、市は今後公金を利用した旅行や飲食、違法な特別手当の支払い等の行為に対し厳正な捜査を行い、処分を下していく見通し。（18 日付大連晩報 B1 面）

## 【経済】

### 大連市、対外貿易を強化するための新政策を発表

先日、大連市は対外貿易を成長させるための実施意見を発表した。実施意見によれば、大連市は今後 2020 年までに 50 カ所の国家級及び省級の輸出基地を育て、対外貿易総額を年平均 8%以上の速度で成長させ約 900 億ドルにまで引き上げ、そのうち輸出額が 450 億ドルに達することを目標にしているという。日本、韓国、欧米といった従来の輸出先との関係を維持し、「一帯一路」の周辺国及び BRICS 国家の市場を開拓し、また中韓、中豪 FTA を活用し企業の輸出市場開拓を手助けしていくという。また、石油化学、ソフトウェア及びサービス業の外注、集積回路及び付属部品、港湾関連設備の製造、ハイテク船舶及び海洋工事、新エネルギー・新材料、車及びそのパーツの製造、現代物流等の分野に重点を置き、主要な輸出商品として育てていくという。(14 日付新商報 10 面)

### 15 日：唐軍書記、韓国鉅鵬グループの白茸基会長と会見

15 日、唐軍書記は韓国鉅鵬グループの白茸基会長と会見した。同グループは韓国で有名な企業グループであり、教育、不動産、観光、金融、有機食品、文化演芸、医療など 10 社余りの企業を展開している。同グループと大連東特グループは大連にて子供向けテーマパークを共同で建設することを計画している。(16 日付大連日報 1 面)

### 16 日：肖盛峰市長、協鑫グループの朱共山董事長と会見

16 日、肖盛峰市長は協鑫グループの朱共山董事長一行と会見した。同グループはクリーンエネルギー、新エネルギーなどを主要商品として扱う国際的な総合エネルギー・グループであり、会見上、市長は同グループと風力発電、ゴミ焼却発電、電動自動車の貸し出し及び駐車場・充電スペースの建設、汚水処理、非化石エネルギーの利用等の分野で協力していきたいと述べた。(17 日付半島晨报 A10 面)

### 17 日：北京にて大連市・北京市経済協力プロジェクト調印式典開催

17 日、北京の遼寧大廈にて大連市・北京市経済協力プロジェクト調印式典及び企業家座談会が開催され、唐軍書記、肖盛峰市長ら市幹部が出席した。調印式典では、中商企業グループ等 21 の企業が大連市金州新区等と 21 のプロジェクトの取決めを締結した。(18 日付大連日報 A06 面)

## 【社会・文化】

### 17 日：「丹大快鉄」が正式開通、丹東まで最速 1 時間 45 分

17 日、大連-丹東間を結ぶ「丹大快鉄」が正式に開通した。運行本数は丹東行き、大連行き共に 1 日 12 便であり、そのうち 8 便が大連北駅-丹東駅、2 便が大連駅-丹東駅、2 便が大連北駅-瀋陽駅-丹東駅間を運行する。丹東までの所要時間は最速で 1 時間 45 分で、料金は大連北駅-丹東駅便の場合一等席が 173.5 元、二等席が 108.5 元となっている。大連北-丹東駅の始発便は 7 時発、最終便は 17 時 35 分発となっている。(17 日付半島晨报 A02 面)

## 【日本関連報道】

### 旅順日露監獄跡博物館の2015年来館者数、新記録を達成

統計によれば、2015年の旅順日露監獄跡博物館の来館者数は50万人以上に達し、新記録を達成した。抗日戦争勝利70周年であった今年、同博物館は抗日戦争や旅順大虐殺に関する特別展示を展開していた。また、同博物館は今年9月に成立した「国際第二次世界大戦博物館協会」に、大連市で唯一の会員博物館として選ばれている。(14日付大連日報11面)

### 15日：東風日産大連工場の生産する自動車が10万台を突破

15日、東風日産大連工場が生産した自動車の台数が10万台を突破したことがわかった。同工場は去年10月に操業を開始して以来、国際水準で最先端の製造技術、設備、品質管理及び生産効率を着々と発揮し、今年8月には世界の日産工場で唯一となる「2015年日産グローバルクオリティ賞」を受賞した。(16日付大連日報1面)

### 新商報、全日空大連・佐伯支店長のインタビュー記事を掲載

18日付新商報は全日空大連・佐伯支店長のインタビュー記事を掲載し、全日空の良質なサービスについて紹介した。記事によれば、大連-日本間を結ぶ全日空の定期便の運行は1987年4月16日から始まり、これは同社が中国で初めて運行させた往復定期便であるという。(18日付新商報16面)

(注) 12月12日～18日の大連日報、半島晨报、大連晩報、新商報の記事をもとに作成。